

## 江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略改訂一覧

### 1.実績値を踏まえ、目標値(平成31年度)を改訂する重要業績評価指標(KPI):7項目

No.	基本目標	具体的施策	重要業績評価指標(KPI)	実績値(平成29年度)	目標値(平成31年度)		頁
1	基本目標① しごとをつくり、安心して働けるようにする	①-(1)-③ 地域に根差した商店街の魅力づくりの支援	セミナー参加者数	146人 (累計)	【現計画】	100人 (2年間累計)	17
					【改訂後】	250人(5年間累計)	
2	基本目標① しごとをつくり、安心して働けるようにする	①-(3)-② 潜在労働力の掘り起し(就労支援)	障がい者就労相談等支援件数	2,441件 (累計)	【現計画】	1,900件(5年間累計)	19
					【改訂後】	4,300件(5年間累計)	
3	基本目標② えべつへの新しい人の流れをつくる	②-(1)-④ 地域と大学で連携した若い世代の地域定着	地域定着の取組への大学生参加人数	778人	【現計画】	100人	23
					【改訂後】	870人	
4	基本目標② えべつへの新しい人の流れをつくる	②-(3)-① 市民や企業などが主体となるまちづくり情報発信の促進	協働事業参加団体数(再掲)	98団体	【現計画】	45団体	24
					【改訂後】	100団体	
5	基本目標② えべつへの新しい人の流れをつくる	②-(3)-④ 江別市のイメージづくり	ふるさと納税者数	3,129人	【現計画】	500人	26
					【改訂後】	3,700人	
6	基本目標③ 若い世代の結婚・出産・子育てを支援する	③-(1)-④ 男女の出会いの場づくり	イベント参加人数	229人 (累計)	【現計画】	200人(5年間累計)	29
					【改訂後】	300人(5年間累計)	
7	基本目標④ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしと健康と守るとともに、地域と地域を連携する	④-(2)-③ 協働に取り組むための組織づくり	協働事業参加団体数	98団体	【現計画】	45団体	34
					【改訂後】	100団体	

2.次年度の取組を踏まえ、文言を改訂:2項目

No.	現計画	改訂後	頁
1	<p>基本目標② えべつへの新しい人の流れをつくる</p> <p>人口減少とともに、生産年齢人口や年少人口が減少している江別市においては、将来にわたるまちの活力維持のために、地域活動を担う人材確保が重要となります。このような中で、江別市の人口動態においては、30代を中心とした子育て世代の転入超過が続いていることから、こうした動きを助長するため、まちの魅力を札幌圏に、より一層PRし、子育て世代を中心とした転入増加につなげることが必要です。</p> <p>また、交流人口を増やすためには、江別市に実際に来てもらい、まちを知ってもらうことが重要であるため、大都市札幌に近い立地性を生かして、新たな観光拠点の整備や豊かな地域資源の有効活用など、効果的な観光振興の取り組みが必要です。</p> <p>さらに、江別市では、大学生などが就職等を機に、札幌市ほか大都市圏を中心に転出している状況が見られます。若い世代の大都市圏への流出は北海道全体の傾向でもあることから、近隣を含めた圏域からの人口流出を防ぎ、地域に定着させるための取り組みが必要となっています。</p> <p>そこで、江別市の地理的優位性や産業、自然環境、大学などの地域資源を生かして、定住人口や交流人口の増加を目指します。</p>	<p>基本目標② えべつへの新しい人の流れをつくる</p> <p>人口減少とともに、生産年齢人口や年少人口が減少している江別市においては、将来にわたるまちの活力維持のために、地域活動を担う人材確保が重要となります。このような中で、江別市の人口動態においては、30代を中心とした子育て世代の転入超過が続いていることから、こうした動きを助長するため、まちの魅力を札幌圏に、より一層PRし、子育て世代を中心とした転入増加につなげることが必要です。</p> <p>また、交流人口を増やすためには、江別市に実際に来てもらい、まちを知ってもらうことが重要であるため、大都市札幌に近い立地性を生かして、新たな観光拠点の整備や豊かな地域資源の有効活用など、効果的な観光振興の取り組みが必要です。</p> <p>さらに、江別市では、大学生などが就職等を機に、札幌市ほか大都市圏を中心に転出している状況が見られます。若い世代の大都市圏への流出は北海道全体の傾向でもあることから、近隣を含めた圏域からの人口流出を防ぎ、地域に定着させるための取り組みが必要となっています。</p> <p>そこで、江別市の地理的優位性や産業、自然環境、大学などの地域資源を生かして、<b>交流人口の拡大及び移住・定住の促進を図ります。</b></p>	21
2	<p>基本目標④ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしと健康を守るとともに、地域と地域を連携する</p> <p>④-(1)-④ だれもが健康的に安心して暮らせるまちづくり</p> <p>・特定健診や後期高齢者検診の受診率向上につながる自治会の取り組みを支援 ★地域における医療・保健・介護・住まいの連携による、江別市独自の「地域包括ケアシステム」を構築するとともに、江別版CCRCを検討 ★市内大学や研究機関と連携して、健康カードの活用範囲を拡大し、健康づくり、健康増進事業を推進</p> <p>◎だれもが楽しみながら参加できる運動を普及し、市民インストラクターとして地域の人材を育成することにより、市民協働による健康づくりを推進</p> <p>◎障がい者の社会参加、自立を促進するため、障がい者の通所訓練のための交通費を助成</p> <p>・子どもから高齢者まで、市民の防災意識向上を図るため、市民や自主防災組織、関係機関の連携により防災訓練や意識啓発を目的としたセミナー等を開催</p>	<p>基本目標④ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしと健康を守るとともに、地域と地域を連携する</p> <p>④-(1)-④ だれもが健康的に安心して暮らせるまちづくり</p> <p>・特定健診や後期高齢者検診の受診率向上につながる自治会の取り組みを支援 ★地域における医療・保健・介護・住まいの連携による、江別市独自の「地域包括ケアシステム」を構築するとともに、江別版CCRCを<b>推進</b> ★市内大学や研究機関と連携して、健康カードの活用範囲を拡大し、健康づくり、健康増進事業を推進</p> <p>◎だれもが楽しみながら参加できる運動を普及し、市民インストラクターとして地域の人材を育成することにより、市民協働による健康づくりを推進</p> <p>◎障がい者の社会参加、自立を促進するため、障がい者の通所訓練のための交通費を助成</p> <p>・子どもから高齢者まで、市民の防災意識向上を図るため、市民や自主防災組織、関係機関の連携により防災訓練や意識啓発を目的としたセミナー等を開催</p>	33